

8/3 木曜

県内34人感染、入院200人超

臨時に100床増 こども園クラスター

福井県は2日、県内で新たに男女34人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。宿泊療養施設を含む入院患者は初めて200人を突破し、過去最多の220人となった。県は福井市内の体育館1カ所を臨時医療施設にする準備を整え、新たに病床100床を確保したと明らかにした。また

就学前の子どもが通う施設関連で新たに17人の感染が判明し、県はクラスター(感染者集団)が発生したとの認識を示した。

【29面に関連記事】

1日当たりの新規感染者数は、4月22日発表の38人に次ぐ過去2番目の多さ。20人以上の感染は5日連続となつた。直近1週間の感染

染者数は175人(人口10万人当たり22.7人)と過去最多を更新し、感染状況を示す国のステージ3(感染急増)相手が続いている。県内の感染者は累計で1665人となつた。

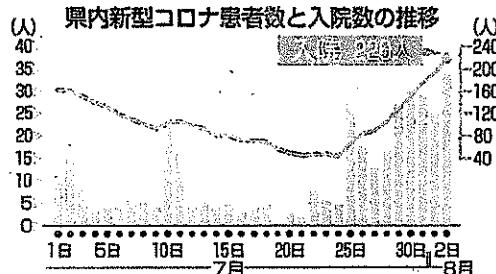
この日発表の34人のうち32人は、「これまでに判明した感染者と接触があった」。

31人が県外由来の感染とみ

られる。

1日までに感染者が確認されていた就学前の子どもが通う施設は、福井市内の認定こども園。園児5人、同園の放課後子どもクラブの児童4人、職員3人の感染が新たに判明。さらに園児や児童の家族4人、職員1人、園北新庄の保健教諭と発表した。職員や園児に濃厚接觸者はいない。

そのほかの内訳は敦賀市5人、福井市と坂井市が各2人、勝山市と越前町が各1人。1人は非公表。日本郵便北陸支社は敦賀郵便局の社員1人、日本原電は敦賀原発に勤務する協力会社の社員1人が感染したとそれぞれ発表した。(前田卓、細川善弘)



児童4人、職員1人の家族1人の感染も分かった。同園関連の感染者は23人となった。このうち園内の感染者は16人。

北陸高関連では、健康観察中だった生徒1人の感染が判明。同校は男子ハンドボール部員だと公表した。全国高校総合体育大会(北信越インターハイ)への出場については関係機関と協議中としている。

越前市武生一中関連では、新たに生徒の家族4人の感染が分かつた。同市は、このうち1人が認定こども園北新庄の保健教諭と発表した。職員や園児に濃厚接觸者はいない。

そのほかの内訳は敦賀市5人、福井市と坂井市が各2人、勝山市と越前町が各1人。1人は非公表。日本郵便北陸支社は敦賀郵便局の社員1人、日本原電は敦賀原発に勤務する協力会社の社員1人が感染したとそれぞれ発表した。(前田卓、細川善弘)